

鳥取北ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2025 ▶ 2026

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日 12:30~13:30

● 会長……田村 博 信 ● 副会長……………森 下 泰 年

● 幹 事……笹 野 眞 紀 ● 会 計……………入 江 容 子

● SAA……谷 口 昭 二 ● 広報・プログラム委員長…堀 いづみ

■ 創 立: 昭和36年2月23日

■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル HP: <https://kitarc.jp/>

E-mail kitarc@eagle.ocn.ne.jp Tel.24-3536 Fax.29-6741



本日の例会

2025年9月16日(火)

◆ロータリーソング
それこそロータリー
◆献立 ミール

四つのテスト 第3076回

◆会員卓話
野村幸作さん
※ 9/23 (火) 休会

次回の例会

2025年9月30日(火)

◆ロータリーソング
我等の生業
◆献立 和食
◆委員会事項
入会記念日御祝

席くじ 第3077回

◆第35回職業奉仕賞表彰式
公益財団法人鳥取市文化財団
あおや郷土館学芸員
奥村寧子 氏

前 回 の 例 会

2025年9月2日(火)

会長挨拶

本日例会の会場となっている温泉旅館丸茂さんですが、創業大正元年ということですから、110年以上の歴史のある温泉旅館です。ご承知のように、県庁所在地の駅近・繁華街にある温泉街として鳥取温泉は有名ですが、吉方温泉、末広温泉そしてこの永楽温泉と町名に温泉が付されており、一団として鳥取温泉と呼ばれるようになっていきます。昭和の中頃には湯量が減少していたそうですが、昭和58年の中部地震の際に回復したとされています。泉源が開発されたのは、吉方、末広、永楽の順だそうです、ウィキペディアによりますと、その数年前に既に寺町で温泉が湧いたと記されています。

以前日本海新聞に連載された「鳥取まちなかぶらり」を小冊子にしたものが最近発刊されましたが、そこにも記載があり、周辺には浴場や旅館が建ち並び賑わっていたとあります。私の自宅も隣町にありますが、全く認識がなく、散策しても今ではその痕

跡も見当たりません。

話は変わりますが、以前の会長挨拶で、若桜神社の神仏習合の話をしました。同じ話で、上町にある梅鯉庵、以前は立川にある今の太雲院があったそうです。やはり神仏分離令により明治初期に太雲院が移転し、後に護国神社が設置され、これは私の記憶にもありますが昭和に砂丘へ移転しています。

身近な、そう古くない歴史なのに、あまりにも知らなさすぎたと反省しています。地元紙のこうした記事を読み返し、検証していくことも地域を知ることだと実感しました。

歴史をつないでいくために。

会長挨拶の後、米山奨学生郜帥龍さんへ奨学金が渡され、お礼の言葉がありました。



幹事報告

1 到着文書

1) 坂口ガバナー事務所より

- ・2026-27年度グローバル補助金奨学生の募集について
- ・ロータリー財団地域セミナー「メジャードナー顕彰午餐会」開催のご案内
締切り 9/26 (金)
- ・基本的教育と識字率向上月間リソースのご案内

2) ロータリー米山記念奨学会より

奨学生学友証明証が届いています

3) 米山梅吉記念館より館報秋号

4) 鳥取西RCよりチラシ配布

2 例会変更・メイクアップ情報

鳥取RC

12/18 (木) 夜間例会 ビジター受付定刻事務局

3 その他連絡事項

- ・ガバナー月信9月号回覧
- ・9/9 (火) 休会

委員会報告

◎出席率報告

9月2日 会員42名中 出席27名 出席率64.29%

◎誕生日御祝

田中英剛さん 福田 収さん 前田清吉さん

ビジター

鳥取RC 15名

鳥取中央RC 1名

メイクアップ

9/1 鳥取中央RC 田中英剛さん

スマイル報告

(本日11,000円 累計165,000円 前回 154,000円)

田村博信さん 牧浦さん、小林さん、本日の卓話御世話になります。

森下泰年さん 昨年に続き「丸茂旅館」での移動例会。庭園を見ながら美味しいお食事、雰囲気が変わってとても新鮮です。ちなみに来週も某会合でこささせていただきます。

笹野眞紀さん ①とうとう日本は二季になってしまいました。暑さが身体にこたえます。②先週の夜間例会二次会での御利用ありがとうございました。

田中英剛さん 夏の忙しい行事も終わり、疲れがどっと出ています。明後日から大阪へ現実逃避してきます。

福石幸平さん 8月31日(日)に智頭町尾見地区にて、県・町・住友生命さんの実施したボランティア活動にローターアクトと奨学生の鄙さんと参加して来ました。まだまだ暑くて疲れしました。

塚田 隆さん 例会開始の時間に鳥取市上空にいたため、遅刻しました。(遅刻)

山根京子さん(事務局) 子供達からの誕生日祝いでオリエンタルホテル神戸に宿泊しました。神戸は暑かったですが、朝食もサービスもさすがでした。

※2大御祝(本日8,000円 累計26,000円 前回18,000円)

田中英剛さん 誕生日

福田 収さん 誕生日

磯部紗希さん 誕生日(8月)

小野澤弘成さん 誕生日(7月)

卓話

「職業奉仕について」

職業奉仕の考え方は「事業及び専門知識を通じて高い倫理観をもち自分の職業を通して社会に貢献し、奉仕の理想を実践すること」であると書かれています。

高い倫理観を持つこと、職業を実践をすること(実際に動くこと)が最も重要なポイントです。職業奉仕は、ロータリーの誕生起源と大きく関わります。20世紀初めにポールハリスがシカゴで、荒廃した世の中において、職業倫理確立と、職業を通じて人間関係を構築することを目指してロータリーが設立されました。職業がキーポイントであり、ロータリーの基本です。

ハーバードJテイラーが4つのテストを提唱し、これがロータリーでの事業の考え方の中心になっています。4つのテストのフィルターを通して仕事を見ると、仕事のあり方がよくわかるのではないでしょ

小林弘尚さん



うか。

高い倫理観という問題と仕事に対する高潔生、2つの側面を兼ね備えて初めて「職業」といえるのであり、これを着実に実践することが「職業奉仕」につながると考えています。

現代では、コンプライアンス、ハラスメントといった言葉がありますが、これに違反すると決して、奉仕の理想はかないません。皆が肝に銘じ、日々自分の仕事に取り組むことが肝要です。

鳥取北ロータリークラブにおいて大切なことは、クラブで考えたプロジェクトをどのように皆で支えていくかということです。たくさんの仕事があり、たくさんの人が携わっていますので、私は、クラブの事業に参加し、皆の事業が遂行するにあたり適切なアドバイスをすることも職業奉仕ではないかと考えています。

「日頃の生活について」

牧浦繁雄さん



私は、樗谿周辺に住んでおり、子供の頃から私の遊び場所は樗谿界隈でした。夏になるとタモを持って昆虫採集に出かけ、セミやトンボをとっていました。樗谿周辺を歩く度に当時のことが思い出されます。

健康を維持するために歩くようになり、毎朝、午前5時頃から歩いています。鳥居でご挨拶し、鳥取東照宮にお参りするのが日課です。

春頃から春ゼミが鳴き始め、ニイニイゼミ、アブラゼミ、ヒグラシ、ツクツクボウシ、ミンミンゼミ、クマゼミとひと夏鳴き続けます。間もなくコオロギが鳴き始め、四季折々の昆虫の音を感じながら日々歩いています。

昔を思い出しながら歩いて汗をかき、新鮮な空気を吸うことは非常に健康にいいです。1日に5～6000歩、距離にして約3km歩いています。歩いた後は、風呂に入り、食事をとり、会社へ行きます。

樗谿を歩いていると、多くの人に会います。皆に挨拶しながら歩きますので、顔なじみのメンバーもいます。

ある日、鳥取東照宮付近の池付近で写真を撮影している女性がいました。おはようございます、何を撮影しているのですが、と声をかけました。その女性は、周りの風景を撮影しており、「日本には木漏れ日や森林浴という言葉がありますが、海外にはないですね。」と言われました。結婚してシカゴで生活をしているというその女性は、高校を卒業して、渡米し比較文学を勉強されたそうです。シカゴの話を聞き、ポールハリスのことが思い出されました。

以前、鳥取北ロータリークラブの青少年交換留学生の女性が、半年、我が家にホームステイをしていました。帰国後、その女性が結婚をされたということで、結婚式に招待していただき、夫婦でシカゴまで行きました。その際、ポールハリスのお墓参りをしました。

樗谿での偶然の出会いにより、シカゴでのお墓参りを思い出すことができました。

(担当 磯部紗希)